



山東省・泰山十八盤

泰山は山東省泰安市に位置する標高1,545mの名山で、「五岳独尊」^(※1)といわれています。古来より「泰山さえ平安であれば、天下も安泰になる」といわれ、12名の皇帝が泰山で封禅の儀式^(※2)を行いました。十八盤は泰山登山道の中でも最も険しく、趣がある場所です。昔、秦の始皇帝がここを登る途中に十八回も休憩したことから名付けられました。その階段数は1,633段にも上り、最も体力が必要とされる登山道です。十八盤を登り切り、頂上の南天門からの景色を見下ろして初めて、泰山登山の達成感を味わうことができます。

(※1) 五岳独尊：泰山は、泰安市の世界遺産に登録された道教の聖地である5つの名山（泰山・衡山・恒山・嵩山・華山）の中で最も尊いと称えられる。

(※2) 封禅の儀式：皇帝が天と地に王の即位を知らせ、天下が泰平であることを感謝する儀式。



世界の地域から

中国山東省泰山十八盤・趵突泉（中国）



山東省・趵突泉

趵突泉は山東省済南市の三大名勝の一つです。済南市の中心部に位置し、千仏山を南に、泉城広場を東に、北は大明湖を臨んでいます。済南市内にある七十二名泉の一つでもあり、「天下第一泉」と称されています。また、趵突泉には「檻泉」という別称もあり、2,700年の長い歴史を有します。水温は一年を通して約18度と温かいです。趵突泉公園は泉、魚、茶、石、文化の観賞体験を特色としており、古風で優雅なその風景美は「一步一景」と称えられる名園です。